

都市再生整備計画

柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺地区(第2期)

(第1回変更)

千葉県 柏市

令和7年1月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォーカブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	千葉県	市町村名	柏市	地区名	柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺地区(第2期)	面積	447 ha
計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度	交付期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度				

目標

大目標 優れた自然環境と共生し、健康で高質の居住・就業環境が実現される、持続性・自律性の高い「次世代環境都市」となるためのまちづくりの推進

小目標① 環境と共生する田園都市づくり

小目標② 質の高い都市空間のデザイン創出

小目標③ 公・民・学連携によるエリアマネジメントの実施

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

本市では、平成30年4月に「柏市立地適正化計画」を策定しており、本市内の北部に位置する、つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅周辺の115ha、また柏たなか駅周辺の38.2haを都市機能誘導区域に設定している。

この立地適正化計画において、柏の葉キャンパス駅周辺地区は、土地区画整理事業の進捗に合わせた施設の立地誘導を図るとともに、公・民・学の連携による「柏の葉国際キャンパスマタウン構想」に基づき、研究開発・業務機能の誘導と併せた都市機能の誘導を図りながら、柏駅周辺とは違った都市拠点「国際学術研究都市・次世代環境都市」の形成を図ることとしている。

また、柏たなか駅周辺地区では、駅への求心性を高めるため都市計画制度の活用や行政所有地の活用等による施設の立地誘導を図るとともに、上位計画である柏市都市計画マスタープランにおいては、「健康と安らぎのまち・柏たなか」を目指し、地区内の交流の活性化、健康と安全・安心生活の実現、オープンスペースネットワークの形成を図ることとしている。

これらの構想や既存機能の活用を実践して、柏の葉キャンパス駅及び柏たなか駅の利用圏内に設定した居住誘導区域での人口維持・誘導と都市機能の拡散防止を図る。

まちづくりの経緯及び現況

(まちづくりの経緯)

・平成17年のつくばエクスプレス開業に合わせて、平成12年から、柏の葉キャンパス駅周辺と柏たなか駅周辺の2地区で土地区画整理事業による計画的な市街地整備が進められている。現在も柏の葉キャンパス駅周辺では土地区画整理事業が進められており、柏たなか駅周辺では宅地整備が進行している。

・平成18年11月に、柏の葉駅周辺地区では、大学、本市、企業、商工会議所、地域住民協議会、鉄道会社からなるUDCK(柏の葉アーバンデザインセンター)が設置され、地域をベースとした公民学連携のまちづくりを進める「場所」「環境」が整えられている。

・平成20年3月に、千葉県、本市、大学、民間企業、市民、NPO等が連携・協働して、健康で高質の居住・就業環境が実現される、持続性・自律性の高い次世代環境都市となることなどを目指した、柏の葉国際キャンパスマタウン構想(平成26年3月に充実化、令和元年11月に改定)を策定しており、本地区の大部分がこの構想区域内に含まれている。

・平成20年3月に、柏たなか駅周辺での「まちづくりビジョン」を策定し、農あるまちづくりの推進などまちづくりの方向性を設定している。

・平成21年度から平成25年度までの5ヶ年計画として、第1期都市再生整備計画を策定している。

・平成26年度から平成30年度までの5ヶ年計画として、第2期都市再生整備計画を策定している。

・平成30年4月に策定した「柏市立地適正化計画」において、柏の葉キャンパス駅(115.0ha)と柏たなか駅周辺(38.2ha)を都市機能誘導区域に、また本地区の大部分を居住誘導区域に設定している。特に、柏の葉キャンパス駅周辺地区は都市拠点と位置付けしており、市外も含めた広域から多くの人が訪れる場として多様な都市機能の集積を図ることとしている。

・平成31年度(令和元年度)から令和5年度までの5ヶ年計画として、柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺地区都市再生整備計画を策定している。

・令和2年度より、都市構造再編集中支援事業に移行している。

・都市再生特別措置法の改定に伴い、令和4年4月に「柏市立地適正化計画」を一部改定

(現況)

・柏の葉キャンパス駅周辺区画整理事業区域内の人口は、令和4年10月現在で約13,100人となっている。(平成19年10月の人口625人)

・柏たなか駅周辺区画整理事業区域内の人口は、令和4年10月現在で約10,900人となっている。(平成19年度末での人口743人)

* 平成19年度の人口数は、区画整理事業に伴う宅地開発が概ね当該年度から促進していることから最新値との比較値として記載している。

課題

・(財源面の課題) 宅地開発が順調に進み、定住人口も当初計画以上の伸び率を示している一方で、「柏の葉国際キャンパスマタウン構想」や「まちづくりビジョン」で計画している環境共生・高質な公共空間整備を行うために財源を確保する必要がある。

・(上位計画に対しての課題) 定住人口の確保及び来訪者へのサービス向上を図るために、自然環境を活かした特色ある公園・緑地の早期整備が必要である。

・(定住人口促進面の課題) 本地区内的一部では、都市基盤施設(雨水)整備の未完地区があるため、宅地開発の進捗を阻害しないように安心なまちづくりを図るためにも早期整備の必要がある。

将来ビジョン(中長期)

①柏市第五次総合計画後期基本計画(2021-2025)(令和2年度策定)

・快適に歩いて過ごせるまちづくりを推進

・公・民・学連携によるまちづくりを推進

・北部地域において、スマートシティなど先進的なまちづくりを進めることで地域の魅力を発信することにより、定住人口、交流人口の増加

【柏の葉キャンパス駅周辺地区】

・千葉県、東京大学、千葉大学及び本市が共同して策定した「柏の葉国際キャンパスマタウン構想」に基づき、公・民・学連携のもと、新しい産業の創出、低炭素化、歩行環境の充実化等に取り組み、環境、健康、交流、創造のまちづくりを推進するとともに、既成市街地である柏駅周辺地区と異なる非日常性を創出し、魅力的な都市空間形成を目指す。

【柏たなか駅周辺地区】

・柏市立地適正化計画で、地域住民が日常生活を送る上で中心的な役割を担い、日常で必要となる都市機能を維持・誘導していく生活拠点と位置付けている。また、古くからの豊かな農地と農村集落によって育まれてきた緑豊かな地域を継承し、新たに住み始める人たちと昔からの住民が一緒に、まちの中に残される農地を活用して、健康で安らぎのある暮らしの実現を目指す。

都市構造再編集中支援事業の計画 ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。								
都市機能配置の考え方 【柏の葉キャンパス駅周辺地区】 <ul style="list-style-type: none">・国際的な学術拠点・新産業の拠点として、公・民・学の連携をさらに強め、これまで実践してきた最先端の都市づくりを継続的に具現化とともに、人口増加に対応して、戦略的な都市機能の誘導に努める区域として位置づけ。・柏の葉キャンパス駅周辺においては、重点的に都市景観形成が必要と認める区域として、景観重点地区として指定 【柏たなか駅周辺地区】 <ul style="list-style-type: none">・地域住民が日常生活を送る上での中心的な場としての役割を担い、日常で必要となる都市機能を維持・誘導していく区域として位置づけ。								
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等								
目標を定量化する指標								
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度	
住みごちの良さに対する満足度	%	市民意向調査において、「住みやすい」と回答した割合	住みごちの良さに対する満足度の増加により、小目標①～③の環境との共生、質の高い都市空間デザイン創出、エリアマネジメント等によるまちづくりの効果を確認する。	72.7	R5	77.3	R10	
緑環境に対する満足度	%	市民意向調査における地区内の緑環境に対し、「満足」、「どちらかといえば満足」と回答した割合の合計	緑環境に対する満足度の増加により、小目標①環境と共生する田園都市づくりの効果を確認する。	54.9	R5	58.0	R10	
地区内におけるエリアマネジメント活動の認知度	%	市民意向調査における地区内のエリアマネジメント活動の取組に対し、「知っている」と回答した割合の合計	地区内におけるエリアマネジメントの活動の認知度の増加により、小目標③公・民・学連携によるエリアマネジメントの実施の効果を確認する。	46.7	R5	54.5	R10	

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【環境と共生するまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湧水池や野馬土手などの自然環境を継承した環境共生型のまちづくりを実現するため、樹林保全等を図りながら公園や緑道等を整備する。 ・既存資源の保全を目的に、ふれあいとやすらぎのある水辺空間として、せせらぎの再生を図る。 ・公・民・学が連携して、公共空間の持続可能な管理・運営を図る。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園:こんぶくろ池公園、多目的公園整備事業 ・地域生活基盤施設:6号緑地、7号緑地及び9号緑地整備事業 ・高質空間形成施設:せせらぎの小径整備事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏北部中央地区一体型特定土地区画整理事業(千葉県) ・こんぶくろ池公園ボランティア支援事業(NPO法人) ・カシニワ制度(柏市) ・柏たなか地区農あるまちづくり事業(柏たなか地区まちづくり検討協議会) ・柏の葉スマートシティ(柏の葉スマートシティコンソーシアム)
<p>【質の高い都市空間のデザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな緑地環境を生かした緑あふれる都市環境を創造する目的で、都市公園を整備する。 ・安心なまちづくりを図るために都市基盤施設(雨水)の整備を行う。 ・健康を育むために、駅周辺の都市環境から自然型公園や調整池など身近な自然環境までの間を円滑に歩くことを支援するマップやサインなどによる情報提供施設を整備する。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園:2号近隣公園、3号近隣公園及び6号街区公園整備事業 ・下水:大室東地区雨水排水整備事業 ・地域生活基盤施設:公共サイン、6号緑地、7号緑地及び9号緑地整備事業 ・高質空間形成施設:せせらぎの小径整備事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏北部中央地区一体型特定土地区画整理事業(千葉県) ・道路空間利活用事業((一社)UDCKタウンマネジメント) ・こんぶくろ池公園ボランティア支援事業(NPO法人) ・柏の葉アクアテラス((一社)UDCKタウンマネジメント) ・カシニワ制度(柏市)
<p>【公・民・学連携によるエリアマネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や来街者等、地区内での人々の交流・活動の場となる公園を整備する。 ・整備した空間、施設等の活用を促進を目的とし、エリアマップ・ガイドブックを作成し、公・民・学連携によるエリアマネジメントの取組を推進するための事業の実施、取組支援を行う。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園:こんぶくろ池公園、2号近隣公園、3号近隣公園及び6号街区公園整備事業 ・地域生活基盤施設:6号緑地、7号緑地及び9号緑地整備事業 ・高質空間形成施設:せせらぎの小径整備事業 <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業:柏の葉・柏たなかエリアマップ作成、柏の葉BOOK作成事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柏北部中央地区一体型特定土地区画整理事業(千葉県) ・道路空間利活用事業((一社)UDCKタウンマネジメント) ・こんぶくろ池公園ボランティア支援事業(NPO法人) ・柏の葉アクアテラス((一社)UDCKタウンマネジメント) ・カシニワ制度(柏市) ・柏たなか地区農あるまちづくり事業(柏たなか地区まちづくり検討協議会) ・柏たなか駅前公園利活用事業(民間事業者) ・柏の葉スマートシティ(柏の葉スマートシティコンソーシアム)
<p>その他</p> <p>○交付期間中の事業管理について 交付期間中の円滑な事業の推進のため、関連部署間の連携に努め、事業進捗管理や事業効果等について定期的な確認、協議を行う。 事業の内容・成果等について、ホームページにより適宜周知する。</p> <p>○公・民・学連携によるエリアマネジメント活動について 本市においては、民間企業、大学、柏市等で構成された一般社団法人柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)や一般社団法人柏アーバンデザインセンター(UDC2)、一般財団法人柏市まちづくり公社、NPO法人等と連携し、公・民・学連携によるエリアマネジメント活動を推進しているところであり、本地区においても、道路空間利活用事業やこんぶくろ池公園ボランティア支援事業、柏たなか地区農あるまちづくり事業等の実施により、地域住民、企業、大学等、様々な主体の参画によるまちづくりの推進を図る。</p>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	2,753.8	交付限度額	1,279.0	国費率	0.464
---------	---------	-------	---------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費			交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
道路															
公園	こんぶくろ池公園	柏市	直	60000m ²	H15	R10	R7	R10	17,257.0	1,247.1	1,247.1	—	1,247.1	1.21	
公園	2号近隣公園(北部中央)	柏市	直	15000m ²	R7	R8	R7	R8	300.6	300.6	300.6	—	300.6	—	
公園	3号近隣公園(北部中央)	柏市	直	14000m ²	R8	R10	R8	R10	227.8	227.8	227.8	—	227.8	—	
公園	6号街区公園(北部中央)	柏市	直	1700m ²	R7	R9	R7	R9	30.0	30.0	30.0	—	30.0	—	
公園	多目的公園(大室東)	柏市	直	6000m ²	R9	R10	R9	R10	130.4	130.4	130.4	—	130.4	—	
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道	大室東地区雨水排水	柏市	直	1021m	R1	R10	R7	R10	1,389.1	670.1	670.1	—	670.1	—	
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	公共サイン整備	柏市	直	20箇所	R1	R9	R7	R9	61.5	31.5	31.5	—	31.5	—	
地域生活基盤施設	6号緑地(北部中央)	柏市	直	1659m ²	R8	R8	R8	R8	29.1	29.1	29.1	—	29.1	—	
地域生活基盤施設	7号緑地(北部中央)	柏市	直	918m ²	R8	R8	R8	R8	16.1	16.1	16.1	—	16.1	—	
地域生活基盤施設	9号緑地(北部中央)	柏市	直	253m ²	R8	R8	R8	R8	5.2	5.2	5.2	—	5.2	—	
高質空間形成施設	せせらぎの小径	柏市	直	939m ²	R6	R6	R6	R6	51.0	51.0	51.0	—	45.1	—	
高次都市施設 地域交流センター															
観光交流センター															
テレワーク拠点施設															
子育て世代活動支援センター															
複合交通センター															
誘導施設 医療施設															
社会福祉施設															
教育文化施設															
子育て支援施設															
元地の管理の適正化															
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計										19,497.8	2,738.9	2,738.9	0.0	2,733.0	1.21

…A

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	柏の葉・柏たなかエリアマップ作成	計画区域全域	柏市	直		R7	R10	R7	R10	5.0	5.0	5.0	—	5.0
	柏の葉BOOK作成事業	柏の葉キャンパス駅周辺	柏市	直		R7	R8	R7	R8	3.0	3.0	3.0	—	3.0
事業活用調査	都市再生整備計画事後評価	計画区域全域	柏市	直		R10	R10	R10	R10	7.8	7.8	7.8	—	7.8
	上位計画の策定に伴う都市再生整備計画の見直し調査	計画区域全域	柏市	直		R7	R7	R7	R7	5.0	5.0	5.0	—	5.0
まちづくり活動推進事業														
合計										20.8	20.8	20.8	20.8	20.8

…B

居住誘導促進事業													
事業	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
居住誘導促進事業													
合計									0	0	0	0	0
合計(A+B+C)													
2,753.8													

…C

(参考)都市構造再編集中支援関連事業												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いすれかに○)				事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度		
合計											0	

(参考)関連事業												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いすれかに○)				事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度		
柏北部中央地区一体型特定土地区画整理事業	柏の葉キャンパス駅周辺	千葉県	国土交通省	272.9ha		○			H12	R10	109,100	
道路空間利活用事業	柏の葉キャンパス駅周辺	(一社)UDC Kタウンマネジメント							H26	R10		
柏の葉アクアテラス	柏の葉キャンパス駅周辺	(一社)UDC Kタウンマネジメント							H28			
こんぶくろ池公園ボランティア支援事業	こんぶくろ池公園	NPO法人							H26			
カシニワ制度	計画区域全域	柏市							H22			
柏たなか地区農あるまちづくり事業	柏たなか駅周辺	柏たなか地区まちづくり検討協議会							H23			
柏の葉スマートシティ	柏の葉キャンパス駅周辺	柏の葉スマートシティコンソーシアム	国土交通省						R1			
柏たなか駅前公園利活用事業	柏たなか駅周辺駅前公園	民間事業者							R6			
合計											109,100	

協定制度等の取り組み

滞在快適性等向上区域における駐車場の配置方針等

取組	取組の目的/取組によって解決される課題	開始時期	活用する制度		
			制度別詳細11 [潜在快適性等向上区域] 路外駐車場配置等基準（法第46条第14項第3号イ）	制度別詳細12 [潜在快適性等向上区域] 駐車場出入口制限（法第40条第14項第3号口）	制度別詳細13 [潜在快適性等向上区域] 集約駐車施設（法第46条第14項第3号ハ）
1					

制度別詳細1(道路占用に関する事項)法第46条第10項

制度別詳細【道路占用許可基準の特例】			制度の活用計画
道路 占用 許可 特例 対象 施設	占用対象施設	占用の場所	道路交通環境の維持 及び向上を図るための措置
	1 食事施設	路線名:柏市道01030号線歩道部 路線名:柏市道03254号線 路線名:柏市道03256号線 路線名:柏市道03257号線 路線名:柏市道21139号線歩道部(ウッドデッキ部分) 路線名:柏市道21140号線歩道部 路線名:柏市道03294号線 路線名:柏市道03295号線	柏市と事業主体間の管理協定を締結し、事業主体にて以下の維持管理を行う。 ・食事施設周辺の清掃を実施する。 ・歩道部にごみ等が落とされた場合にはこまめに清掃する。 ・歩道部分に違法駐輪が増えないよう、利用者へのマナーの周知を図る。 ・十分な歩行空間を確保し、視覚障害者誘導用ブロックを塞ぐことのないよう徹底する。
	2 サイン・バナー	路線名:柏市道01030号線 駅前広場交通島及び歩道部照明柱	柏市と事業主体間の管理協定を締結し、事業主体にて以下の維持管理を行う。 ・サイン・バナー周辺の清掃を実施する。 ・サインのデザインについて交通上の視認性を確保する。 ・歩道部照明柱周辺の違法広告物の撤去を実施し、良好な景観を保つ。

制度別詳細1-1(道路占用に関する事項)法第46条第10項

制度別詳細【道路占用許可基準の特例】
制度を活用して整備・設置する施設等の配置を示す地図

研究所
千葉
柏の葉キャンパス駅
若柴

北

柏市道03294号
柏市道03295号
柏市道21139号線歩道部
柏市道21140号線歩道
柏市道03256号
柏市道03254号
柏市道03257号
柏市道01030号線歩道

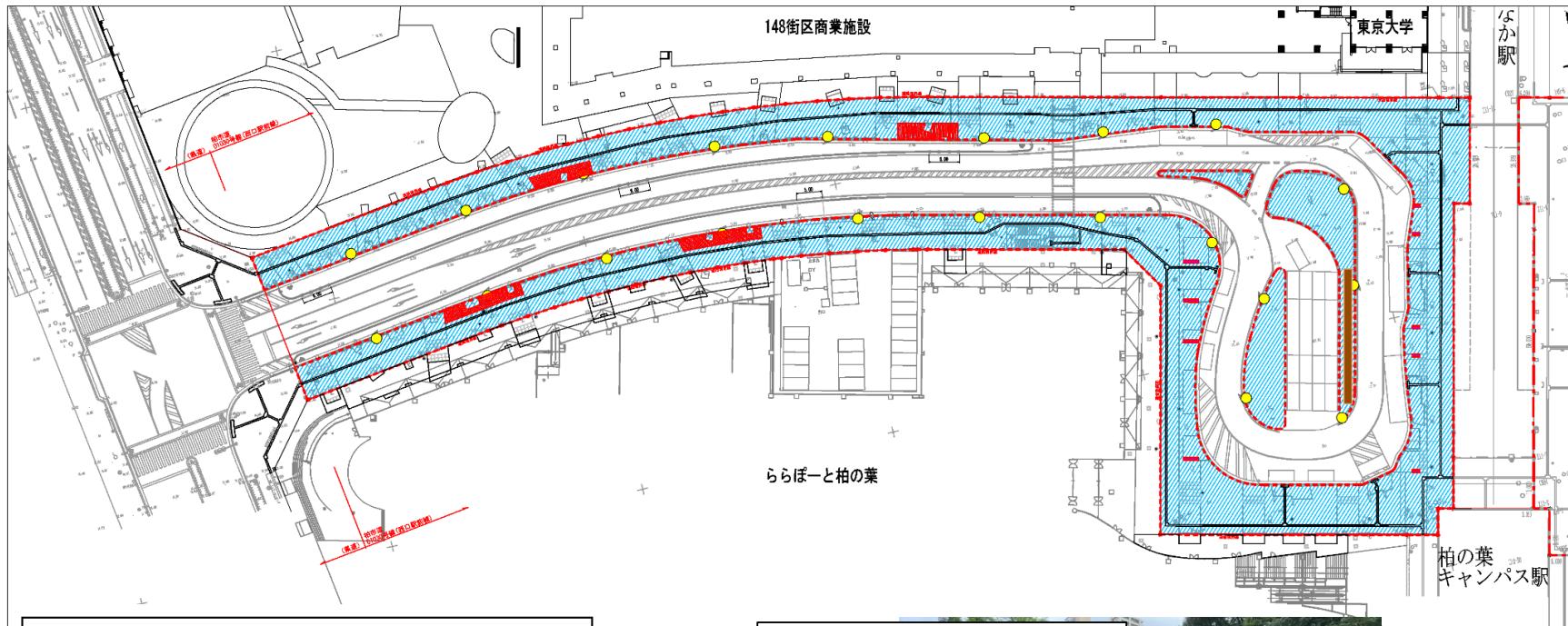
凡例
道路占用許可の特例を活用し、
にぎわいのあるまちづくりを行う予定の区域

凡例(道路占用許可特例の対象となる施設)
1. 食事施設(ベンチ・テーブル)
2. サイン・バナー

指定の区域及び施設等の種類(平面図)

制度を活用して設置する施設等

柏市道01030号線(西口線)



道路占用許可の特例を活用し、
にぎわいのあるまちづくりを行う予定区域

賑わい創出イメージ

凡例

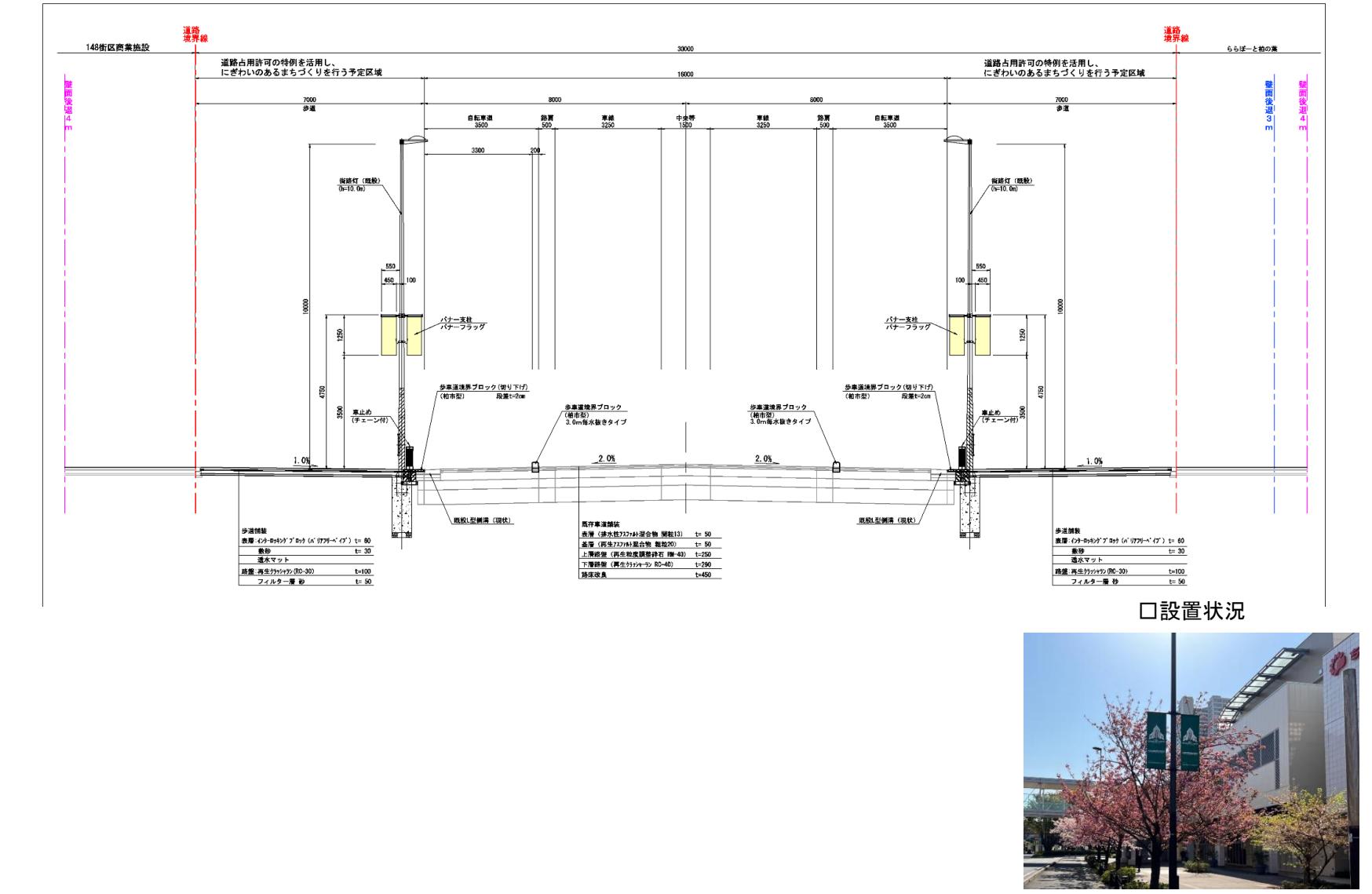
道路占用許可特例の対象となる施設

1. 食事施設
 - ウッドデッキ上ファニチャー類(ソファ、縁台等)
■ ブランター、植栽ポット
■ PCベンチ
2. サイン・バナー
 - 街路灯設置バナー支柱及びバナーフラッグ
■ 交通広場地域名称サイン



指定の区域及び施設等の種類(断面図:バナーフラッグの例)

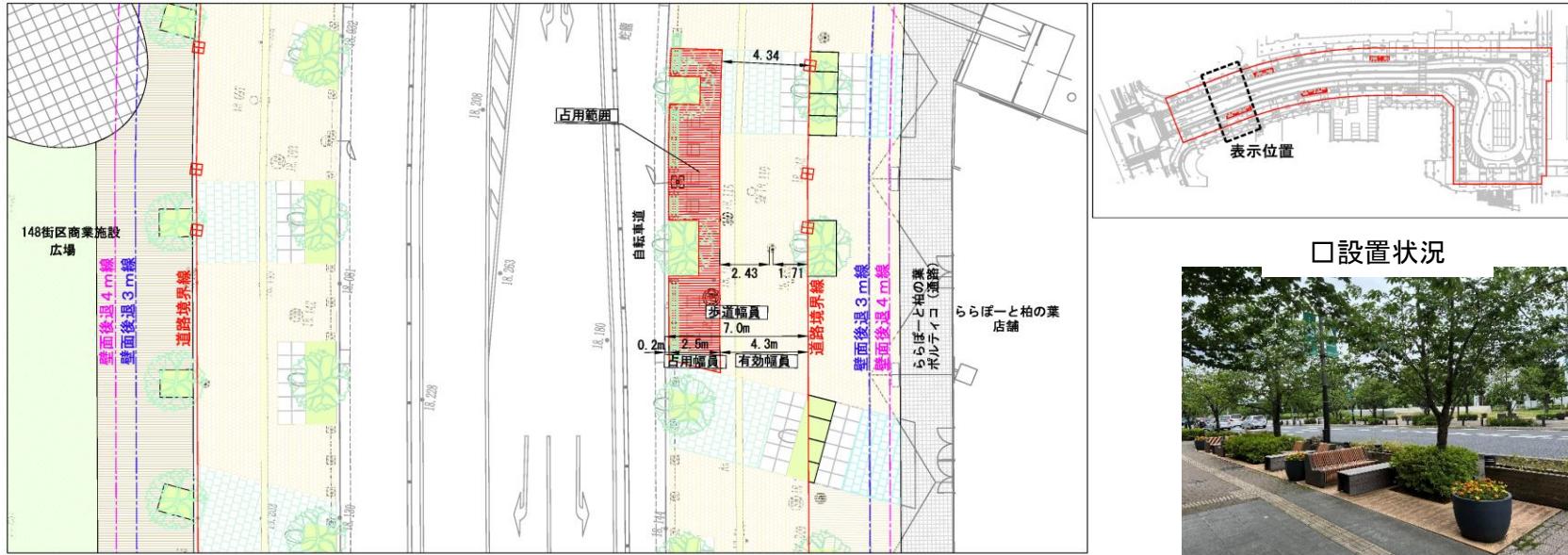
制度を活用して設置する施設等



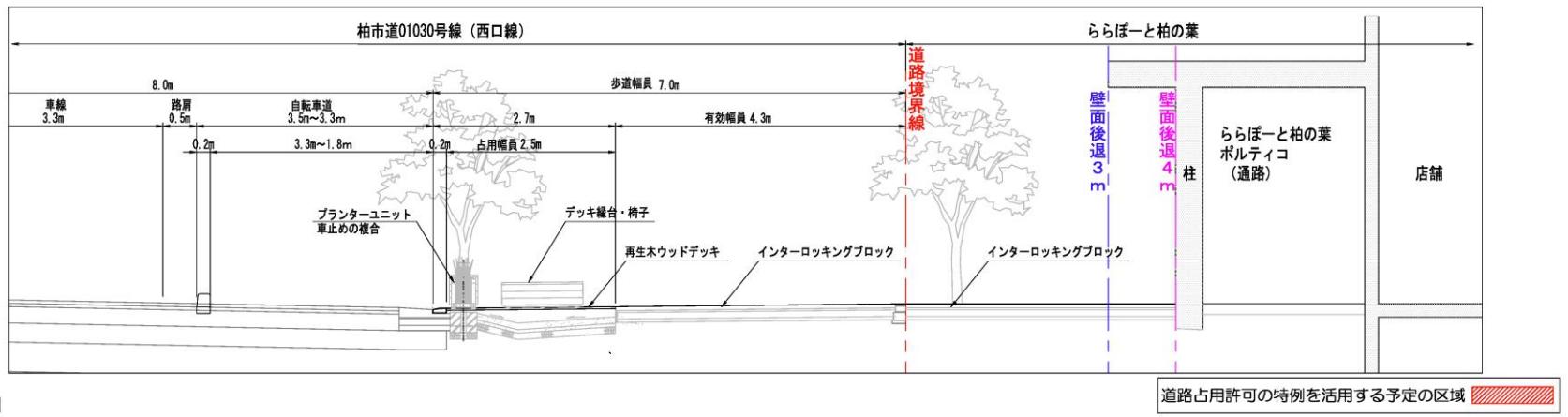
制度別詳細-1(道路占用許可基準の特例)

制度を活用して設置する施設等

柏市道01030号線(西口線)



□設置状況



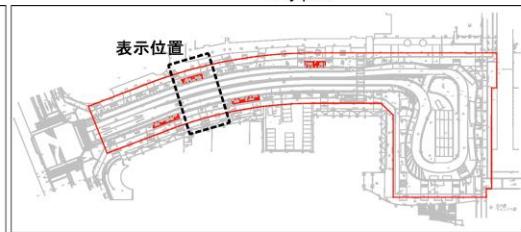
制度別詳細-2【道路占用許可基準の特例】

制度を活用して設置する施設等

柏市道01030号線(西口線)



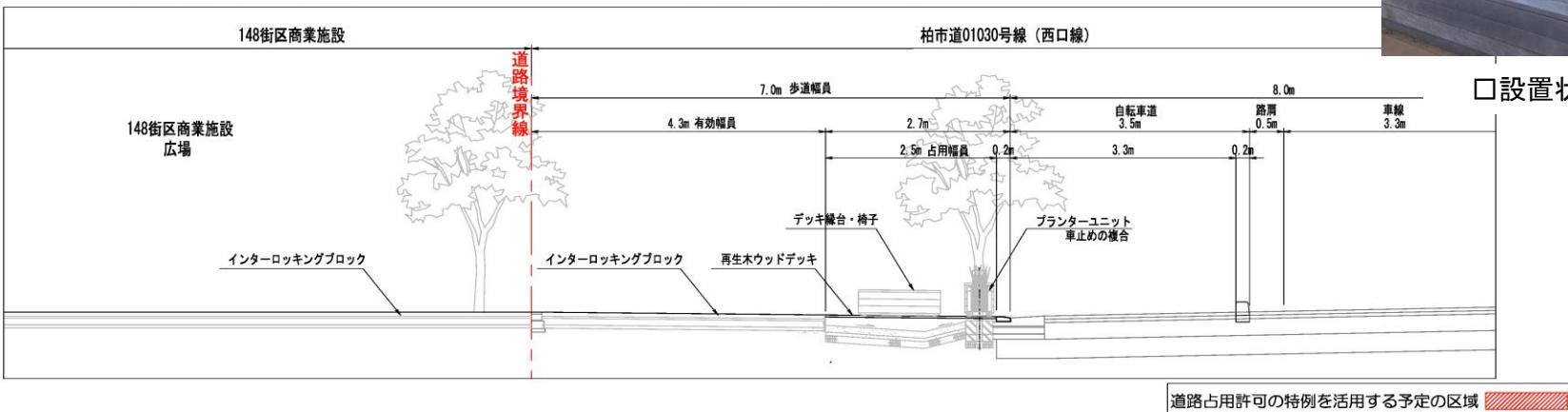
key plan



148街区商業施設

柏市道01030号線（西口線）

□設置状況

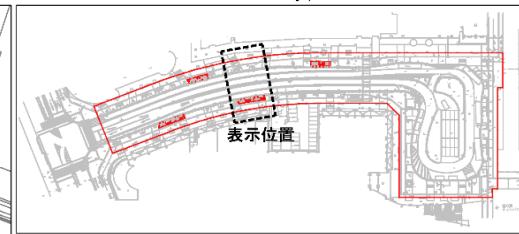


制度別詳細-3【道路占用許可基準の特例】

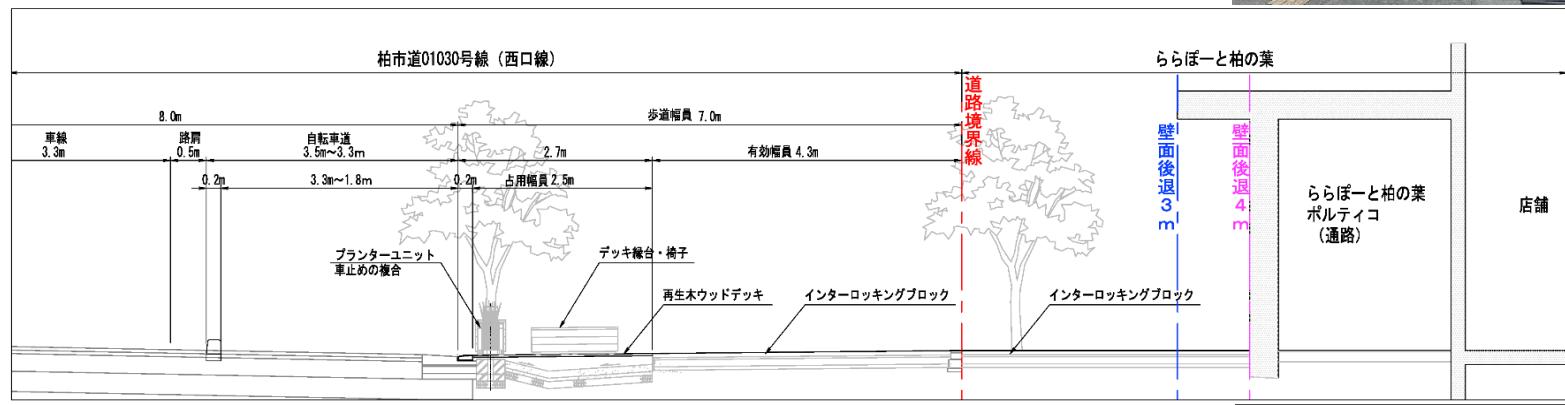
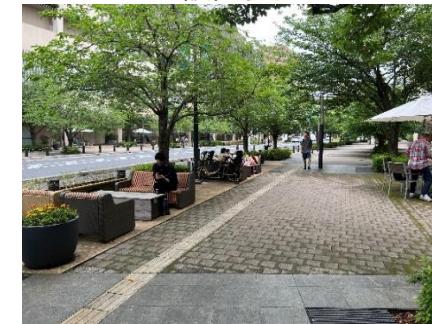
制度を活用して設置する施設等 柏市道01030号線(西口線)



key plan



□設置状況

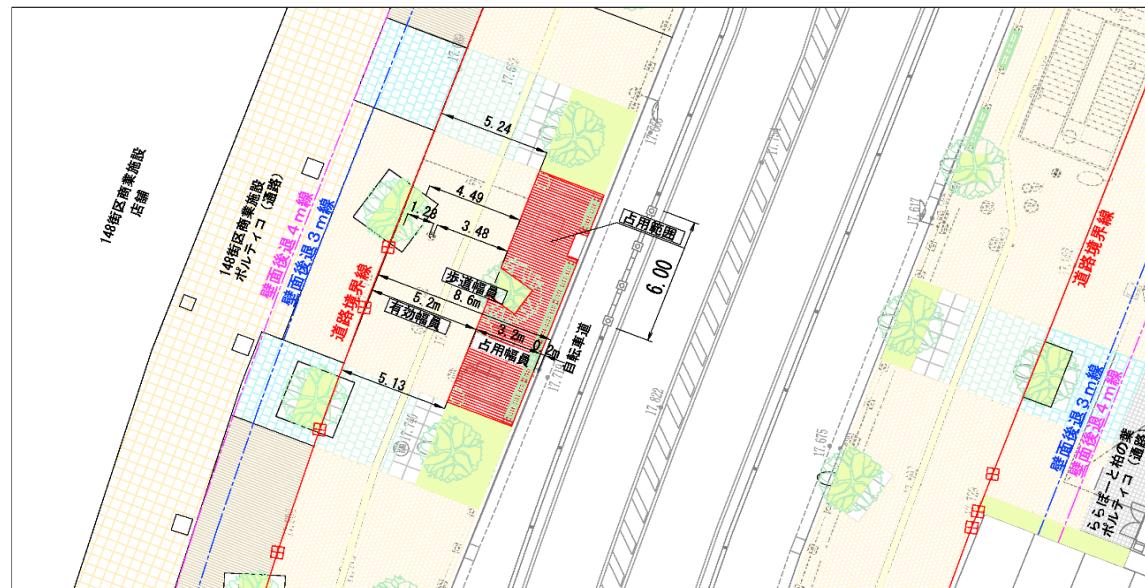


道路占用許可の特例を活用する予定の区域

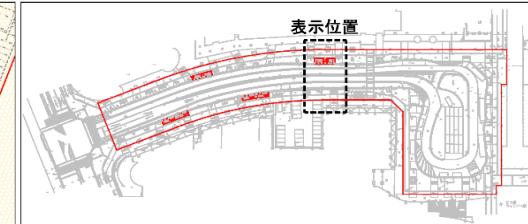
制度別詳細-4【道路占用許可基準の特例】

制度を活用して設置する施設等

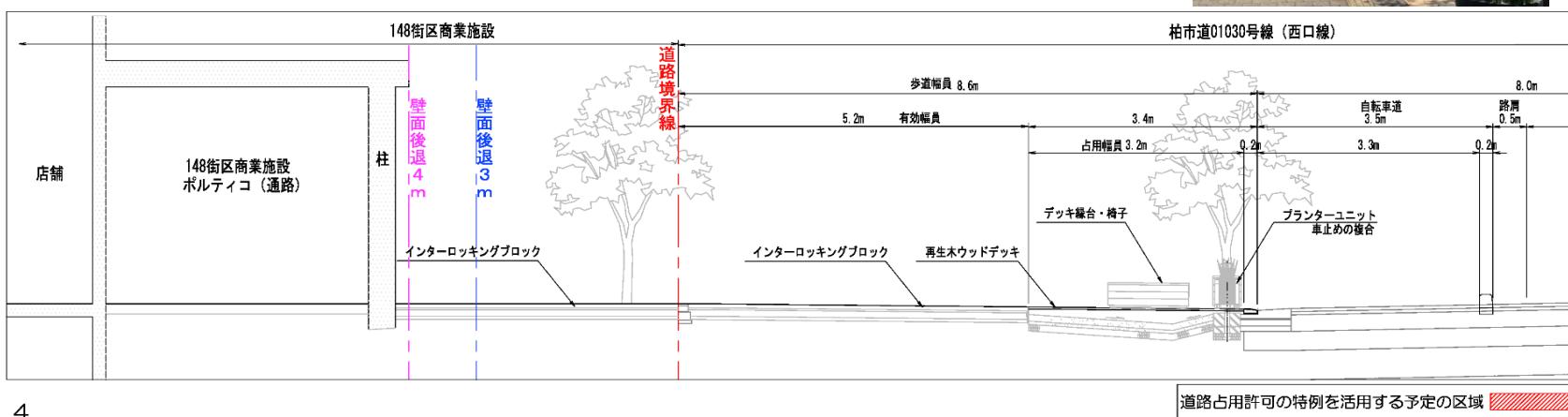
柏市道01030号線(西口線)



key plan

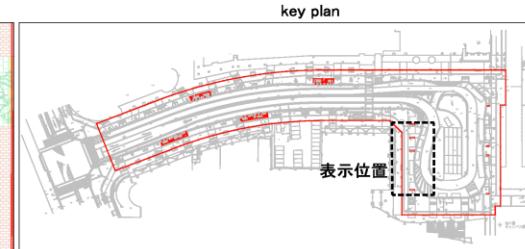
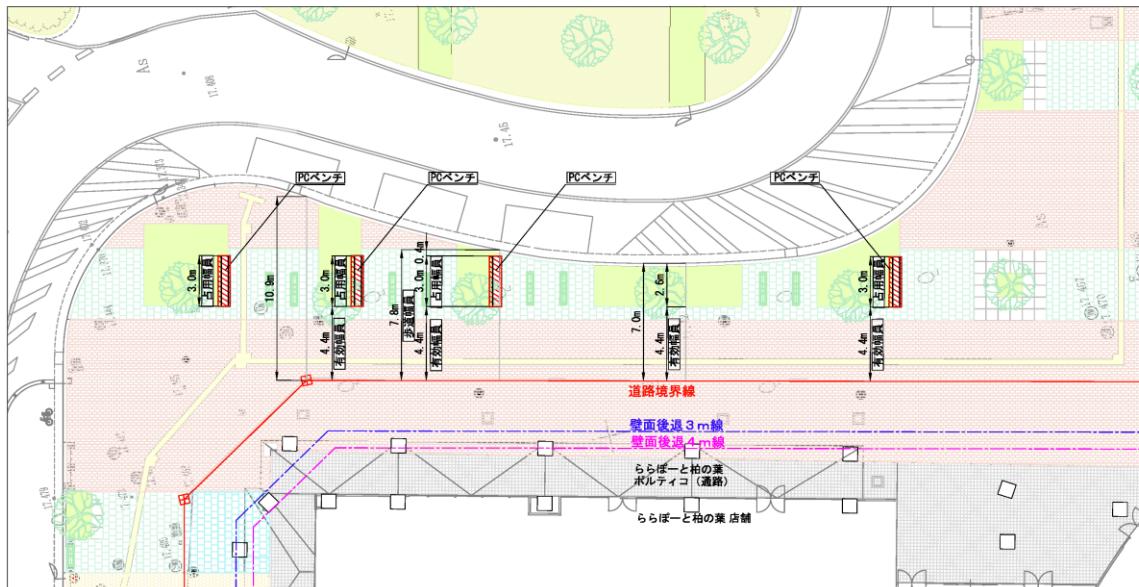


□設置状況

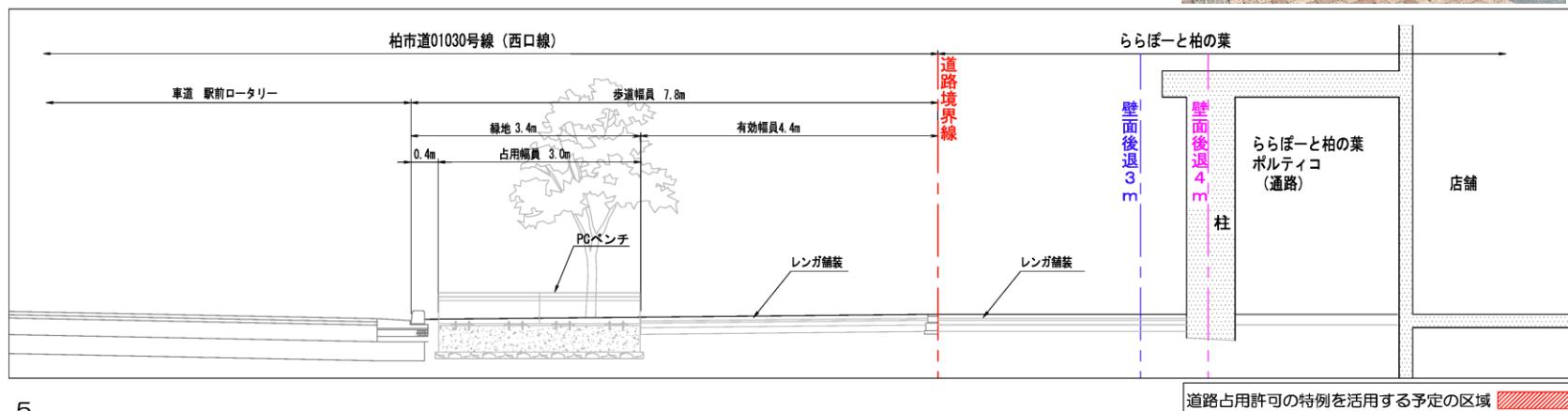


制度別詳細-5【道路占用許可基準の特例】

制度を活用して設置する施設等
柏市道01030号線(西口線)



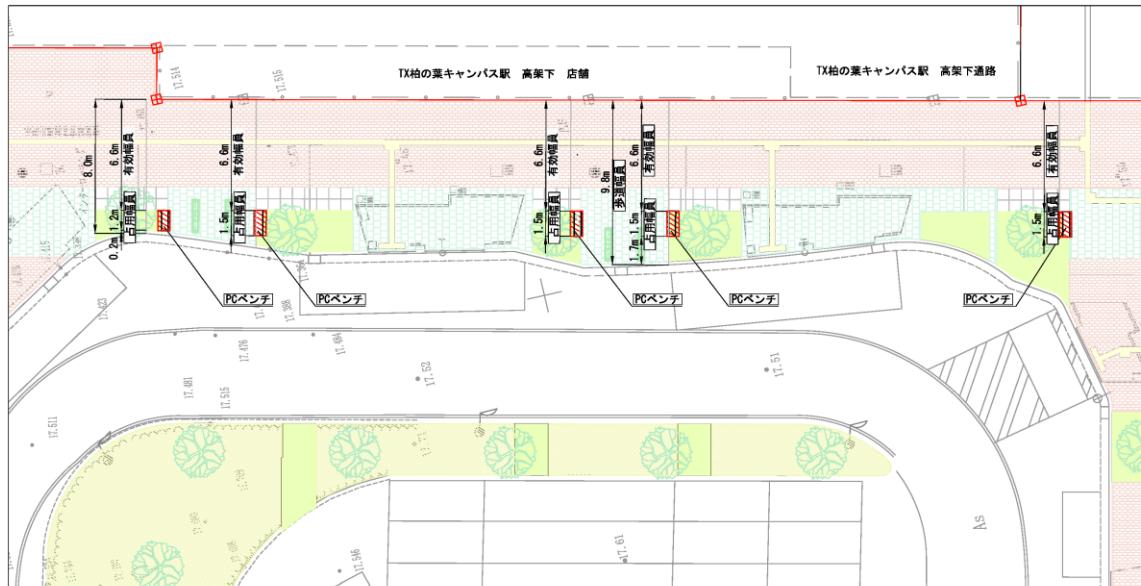
□設置状況



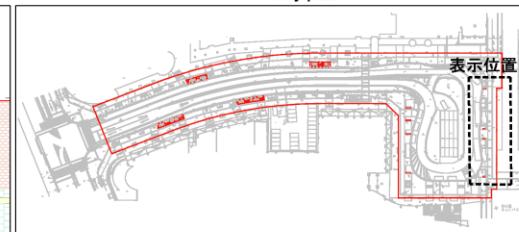
制度別詳細-6【道路占用許可基準の特例】

制度を活用して設置する施設等

柏市道01030号線(西口線)



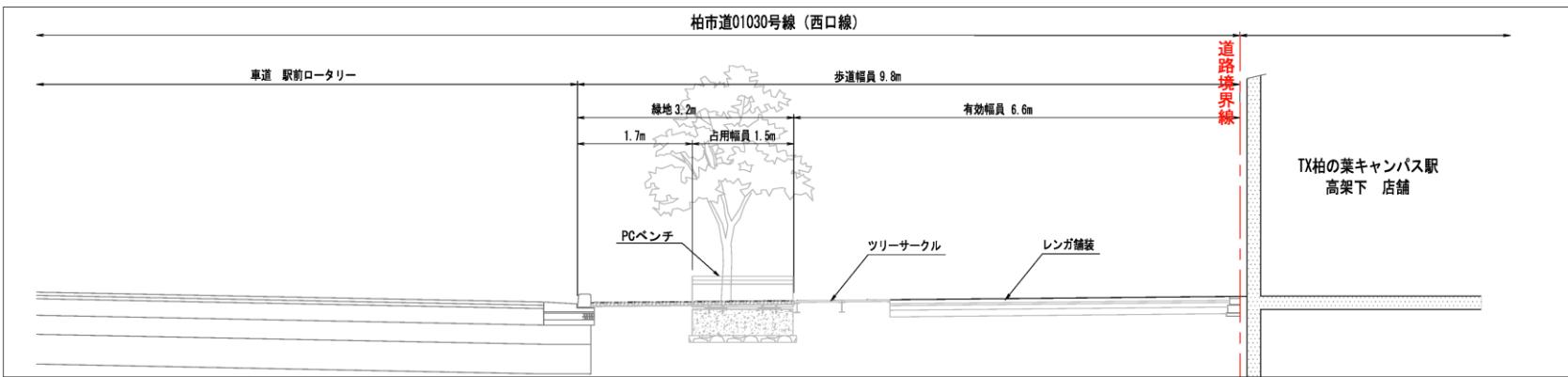
key plan



口設置状況



柏市道01030号線（西口線）



道路占用許可の特例を活用する予定の区域

指定の区域及び施設等の種類(平面図)

制度を活用して設置する施設等



現況写真



柏市道03256号線

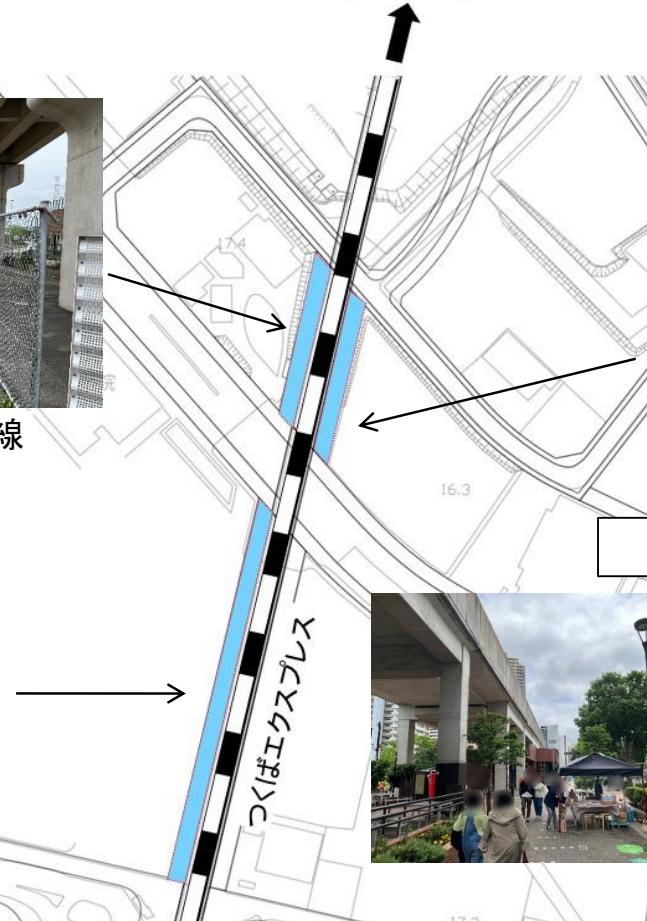
現況写真



柏市道03254号線

道路占用許可の特例を活用し、
にぎわいのあるまちづくりを行う予定区域

柏たなか駅



柏の葉キャンパス駅

現況写真



柏市道03257号線

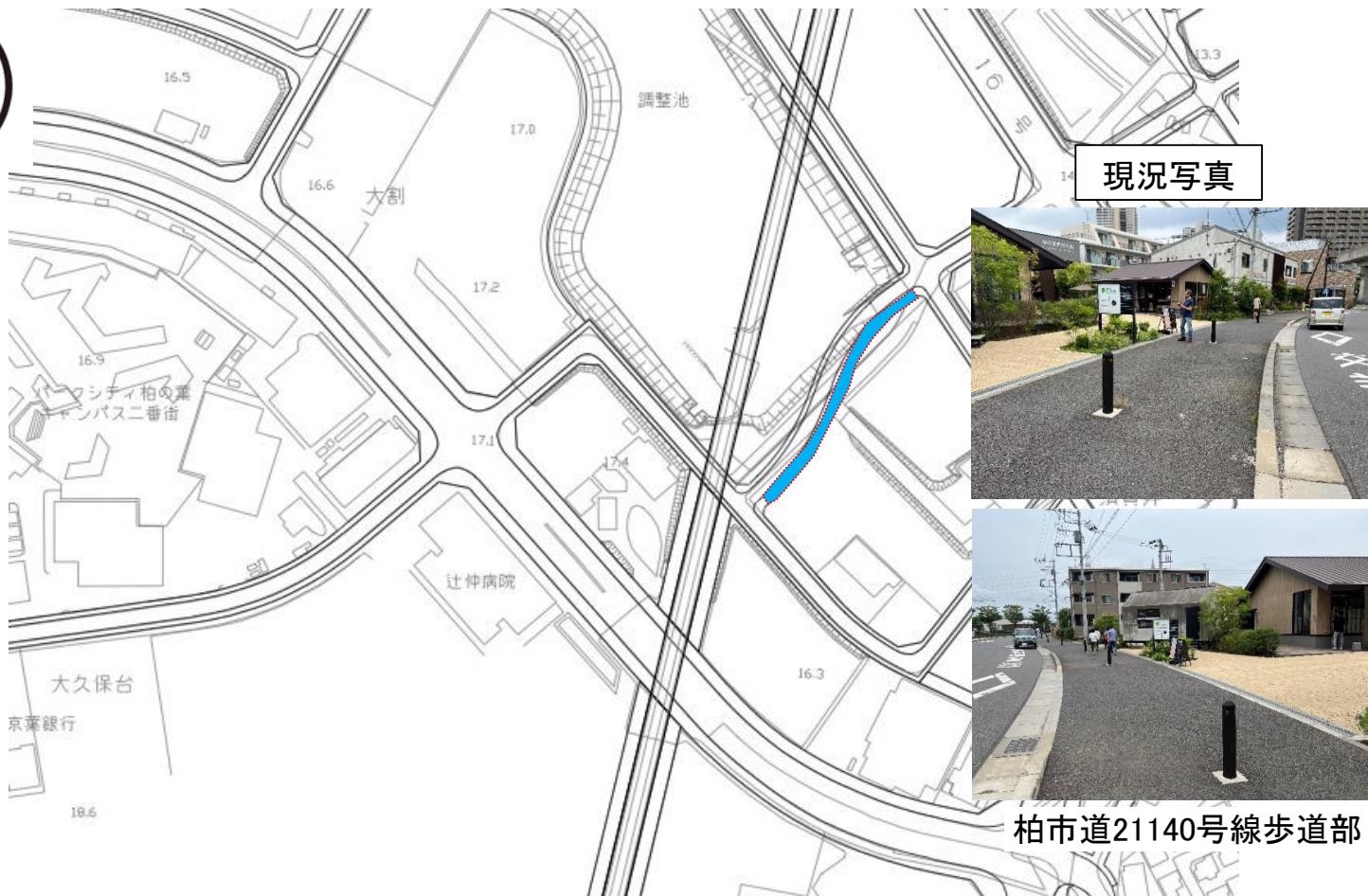
賑わい創出イメージ



令和5年柏の葉イベントの様子

指定の区域及び施設等の種類(平面図)

制度を活用して設置する施設等



現況写真



柏市道21140号線歩道部

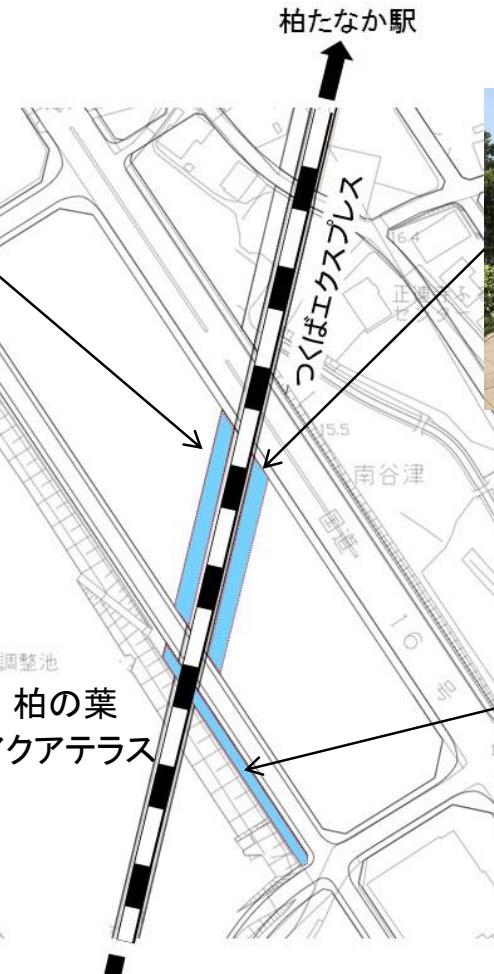
道路占用許可の特例を活用し、
にぎわいのあるまちづくりを行う予定区域

指定の区域及び施設等の種類(平面図)

制度を活用して設置する施設等



柏市道03294号線



柏市道03295号線



令和4年柏の葉夏祭りの様子



柏市道21139号線歩道部
(ウッドデッキ部分)

道路占用許可の特例を活用し、
にぎわいのあるまちづくりを行う予定区域

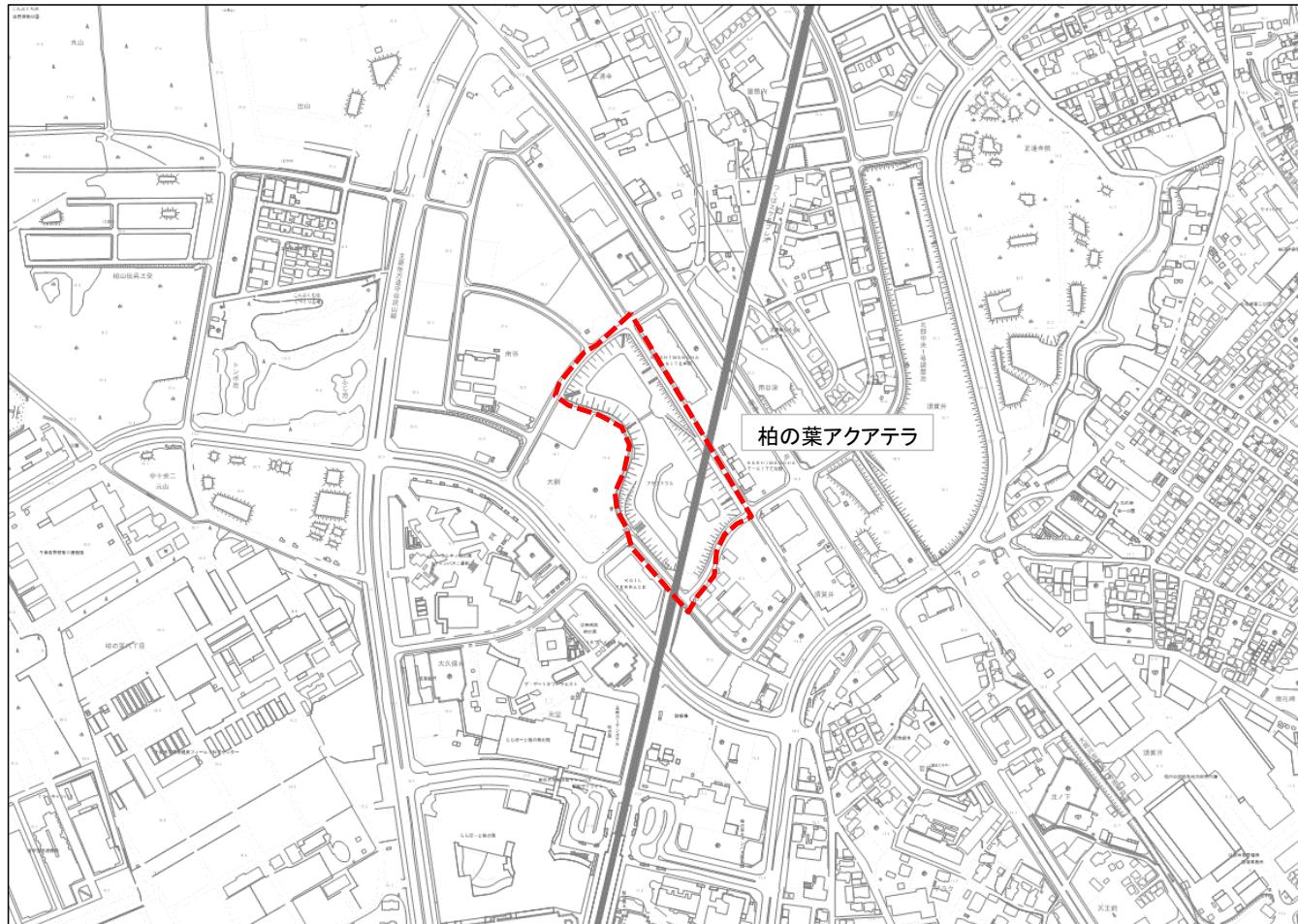
制度別詳細4(都市利便増進協定に関する事項)法第46条第25項

制度別詳細【都市利便増進協定】				制度の活用計画
事業内容		事業期間	取り組み主体	活用する制度の詳細
1	公共空間(柏の葉アカデラス及び周辺道路)の管理運営	R7～R10	(一社)UDCKタウンマネジメント(都市再生推進法人)	<p>1. 協定締結者 (一社)UDCKタウンマネジメント(都市再生推進法人)</p> <p>2. 都市利便施設の一体的な整備又は管理が必要と認められる区域(都市利便増進協定を想定している区域) 次ページ赤枠の範囲</p> <p>3. 協定の内容</p> <p>(1)協定の目的となる都市利便増進施設 ・法面・池底植栽、管理用通路照明・街灯照明、景観照明、スロープ、親水テラス・ブリッジ・ステージ、見晴らしゲート・階段、池へのアクセス階段、法面ベンチ、TX広場内倉庫、AIカメラ、藻類コントロール装置、海底ベンチ、小型サン、張り出しデッキ部パラソル、Wi-Fi装置、TX橋脚植栽、LEED-ND認証掲示板</p> <p>(2)費用負担 ・推進法人が、都市利便増進施設の日常管理等の管理・運営に必要な費用を負担するとともに、効果的な運用により、まちづくりへの再投資に活用できる収益を確保する。</p> <p>(3)都市利便増進施設の整備・管理の方法 ・推進法人が日常管理(美化活動等)を実施する。 ・都市利便増進施設を活用して、まちの賑わい創出、回遊性向上に資する事業を実施する。</p>

制度別詳細4-1(都市利便増進協定に関する事項)法第46条第25項

制度別詳細【都市利便増進協定】

制度を活用して整備・設置する予定の施設等配置を示す地図

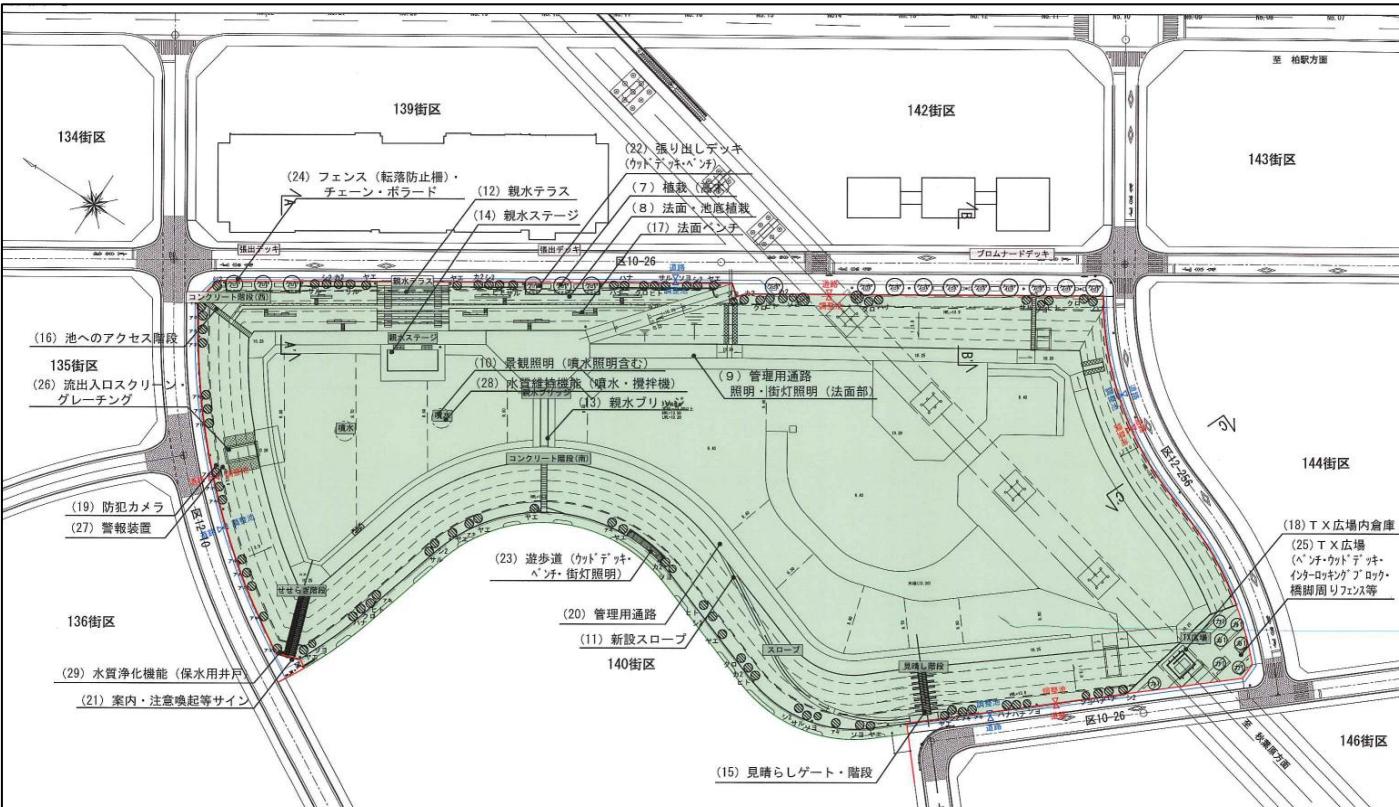


都市利便施設の一体的な整備又は管理が必要と認められる区域

制度別詳細4-2(都市利便増進協定に関する事項)法第46条第25項

制度別詳細【都市利便増進協定】

制度を活用して整備・設置する施設等のイメージ



青字: 資産区分

赤字: 管理区分

調整池管理区域

都市再生整備計画の区域

様式(1)-⑥

柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺地区(第2期)(千葉県柏市)

面積	447 ha	区域	中十余二の全部と若柴、柏の葉6丁目、正連寺、船戸1丁目～3丁目、小青田1丁目～5丁目、大室、大室1丁目～3丁目、十余二の一部
----	--------	----	--

